

NO.	提出された意見	意見に対する市の考え
1-1	<p>P55 ⑦市職員に対する障害者理解の周知・啓発</p> <p>障がい福祉課の職員に限らず、障がい者への配慮に関する資格の公的なものも含め、習得のための研修や試験の費用を市で負担をし、研修、試験を公務として認めてほしい（手話通訳や盲のガイドや点字などの資格）。</p> <p>また、資格を取得後は、給料に反映させてほしい（資格手当等）。</p>	<p>職員課と情報共有するとともに、近隣市の状況や財政面を踏まえながら、今後、調査研究してまいります。</p>
1-2	<p>P57 ①学校等における福祉教育の推進</p> <p>定期的に各小・中・高校で「ユニバーサルデー（仮）」をつくり、障がい者やその支援団体が学校を訪問し、学校職員を含め実体験を通じた啓発の機会を作ってほしい。</p>	<p>学校教育課と情報共有するとともに、地域自立支援協議会の活動の中で、今後、調査研究してまいります。</p>